

1 従来の評価方法

従来の中期経営計画では、成果指標の評価をベースに、成果指標の評価以外の状況も勘案して取組、取組項目を評価し、取組課題として総括する。

(例)

4 具体的な取組

(1) 川崎病院における取組

取組課題1 医療機能の充実・強化

取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化

① 救命救急医療の充実

高齢者の増加に伴い増大する救急需要に対応するため、救命救急医療（三次救急医療）を担う救命救急センターとして「断らない救急」を目指し、救急搬送患者をより効率的に受け入れるよう体制の整備を進めます。

<主な取組>

- ・救命救急センター医師の安定的な確保
- ・救急医をサポートする救急救命士の確保・増員
- ・夜間・休日における緊急MRI撮影（磁気共鳴コンピューター断層撮影）実施体制の整備

【成果指標】

	平成26年度（実績値）	平成32年度（目標値）
三次救急搬送患者応需率	97.4%	98.2%以上
救急自動車搬送受入台数	7,332件	7,332件

② 災害医療機能の維持

災害拠点病院として、災害派遣医療チーム（DMAT）等を保有し、市内外の様々な災害又は事故現場等に医療チーム又は医師を派遣します。また、災害発生時の孤立化（物資供給や電力の途絶など）に備え、必要な食料、飲料水、医薬品の備蓄や、エネルギーセキュリティの向上に取り組みます。

<主な取組>

- ・災害派遣医療チーム等の隊員の維持・確保
- ・備蓄品（食料、飲料水、医薬品）の適切な補充・交換
- ・災害時における情報伝達手段の確保（「かわさきWi-Fi」整備）
- ・電気設備の浸水対策及び埋設給水管の耐震化

【成果指標】

	平成26年度（実績値）	平成32年度（目標値）
災害派遣医療チーム等の派遣要請応需率	90%	90%以上
食料・飲料水・医薬品の院内備蓄確保量	3日間分	3日間分

<総括>として記載

●「取組項目」に対する進捗状況指標の基準

進捗状況	説明	評価の目安
I	順調に進捗	取組項目に対する各取組の達成度が平均して「C」を上回る評価であり、各取組の達成度以外の状況も勘案して、「目標達成に向けて、「順調に進捗している」と思われるもの
II	一定の進捗がある	取組項目に対する各取組の達成度が平均して「C」程度の評価で構成されており、各取組の達成度以外の状況も勘案して、「目標達成に向けて、「一定の進捗がある」と思われるもの
III	進捗が遅れている	取組項目に対する各取組の達成度が平均して「C」を下回る評価であり、各取組の達成度以外の状況も勘案して、「目標達成に向けて、「進捗が遅れている」と思われるもの
IV	進捗が大幅に遅れている	取組項目に対する各取組の達成度が平均して「D」を下回るの評価で構成されており、各取組の達成度以外の状況も勘案して、「目標達成に向けて、「進捗が大幅に遅れている」と思われるもの

●取組に対する達成度の評価基準

達成度	説明	評価の目安
A	目標を大きく上回って達成	成果指標の評価が平均して「2」を上回る評価であり、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「目標を大きく上回って達成」と思われるもの
B	目標を上回って達成	成果指標の評価が平均して「3」を上回る評価であり、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「目標を上回って達成」と思われるもの
C	ほぼ目標どおり	成果指標の評価が平均して「3」程度で構成されており、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「ほぼ目標どおり」と思われるもの
D	目標を下回った	成果指標の評価が平均して「3」を下回る評価であり、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「目標を下回った」と思われるもの
E	目標を大きく下回った	成果指標の評価が平均して「4」を下回る評価であり、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「目標を大きく下回った」と思われるもの

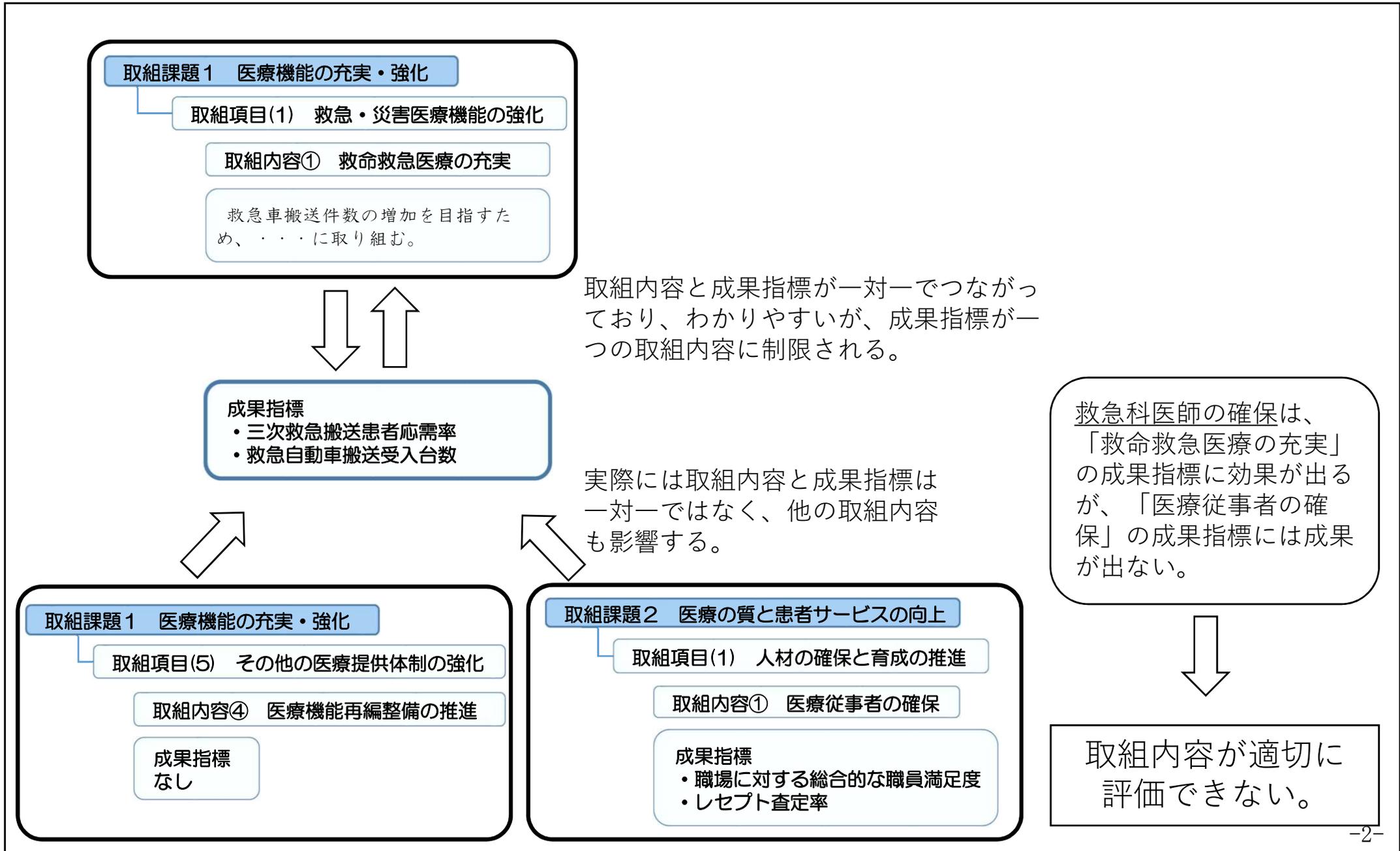
●成果指標の評価基準

評価	説明	評価の目安		
1	目標値を大幅に上回った	実績値が大きいほどよい指標の場合	目標値に対して実績値が110%を超えている	目標値に対して実績値が90%未満
2	目標値を上回った	実績値が大きいほどよい指標の場合	目標値に対して実績値が105%を超え110%以内	目標値に対して実績値が90%以上95%未満
3	目標値を概ね達成した	実績値が大きいほどよい指標の場合	目標値に対して実績値が95%以上105%以内	目標値に対して実績値が95%以上105%以内
4	目標値を下回った	実績値が大きいほどよい指標の場合	目標値に対して実績値が90%以上95%未満	目標値に対して実績値が105%を超え110%以内
5	目標値を大幅に下回った	実績値が大きいほどよい指標の場合	目標値に対して実績値が90%未満	目標値に対して実績値が110%を超えている

次期中期経営計画策定に向けて

2 従来の評価方法の特徴

従来の評価方法では、取組内容が適切に評価できない場合がある。



次期中期経営計画策定に向けて

3 新たな評価方法のイメージ 一つの取組内容に対して、複数の関連する成果指標を設定する。

取組課題1 医療機能の充実・強化

取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化

① 救命救急医療の充実 〔計画記載ページ P.0〕

(中期経営計画2016-2020)の記載例です。必要に応じて更新してください。
高齢者の増加に伴い増大する救急需要に対応するため、救命救急医療(三次救急医療)を担う救命救急センターとして「断らない救急」を目指し、救急搬送患者をより効率的に受け入れられる体制の整備を進めます。

関連する成果指標

救急車搬送件数、救急車応需率、手術件数、1日平均入院患者数、1日平均外来患者数、医師一人当たり稼働額、医療収支比率、医薬費用、医薬収益他

令和4~7年度の主な取組内容

(中期経営計画2016-2020)の記載例です。必要に応じて更新してください。
・救命救急センター医師の安定的な確保
・救急医をサポートする救急救命士の確保・増員
・夜間・休日における緊急MRI撮影実施体制の整備

<具体的な取組> (取組内容を表現するための具体的な取組指標に以下に記載してください。)

		<令和2年度>	<令和3年度>	<令和4年度>	<令和5年度>	<令和6年度>	<令和7年度>
(例) 医師の確保数	目標値		○人	+1人	+1人	+1人	○+3人
	実績値						
(例) 救急救命士の確保	目標値		○○○件	△△△件	□□□件	◇◇◇件	◎◎◎件
	実績値						
(例) 緊急MRI実施件数	目標値						
	実績値						

<自己評価>

成果指標などの状況と成果の分析、今後の方向性	今年度の達成度
評価時に記載していただきます。	

取組内容と詳細に関する記載

取組内容に関連する成果指標
別途用意する共通成果指標(案)から選択する。

成果指標を実現するための主な取組について箇条書きで記載

取組内容を評価するための客観的な指標、成果指標を実現するための活動指標・補足的指標などを設定。
なお、これらの指標は直接的には評価せず、後段の「自己評価」を行う際に参考指標として活用する。この指標は必要に応じて、計画期間中にも追加、変更できるものとする。

活動期間終了後(翌年度)に成果指標に対する効果と成果指標以外の状況も勘案して評価を行う。

4 共通成果指標案

「取組課題1 医療機能の充実・強化」に関連深い成果指標

手術件数
救急車搬送件数
重症度、医療・看護必要度
救急車応需率
1日平均入院患者数
1日平均外来患者数
外来患者割合
DMAT出動数
災害訓練の実施
新興感染症への対応
放射線治療延患者数（がん拠点）
化学療法延患者数（がん拠点）
緩和ケア新規介入患者数（がん拠点）

「取組課題2 地域完結型医療の推進」に関連深い成果指標

平均在院日数
紹介率
逆紹介率

「取組課題3 効果的・効率的な運営体制づくり」に関連深い成果指標

医師の時間外960時間超え人数
看護職員離職率
資格取得件数
研修実施件数
学会発表件数
論文発表件数
治験協力件数
職員満足度

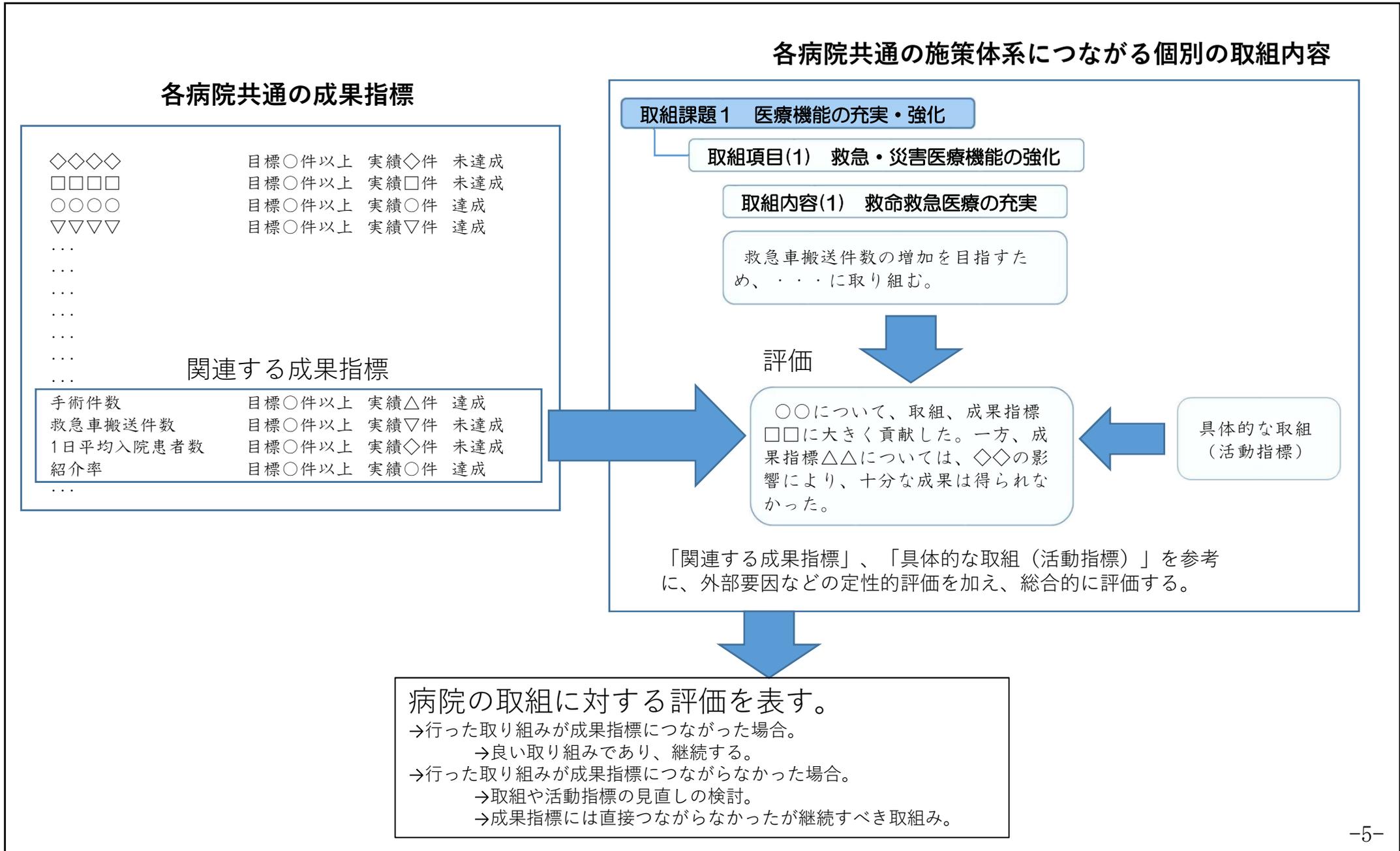
「取組課題4 患者に優しい病院づくり」に関連深い成果指標

患者総合満足度（入院・外来）
市民向け教育プログラム開催回数
施設向け教育プログラム開催回数
国際化への対応（JMIP登録など）

「取組課題5 更なる経営基盤の強化」に関連深い成果指標

医師一人当たり稼働額
医業収支比率
現金預金残高
医業費用
薬品費対医業収益比率
診療材料費対医業収益比率
職員給与費対医業収益比率
委託額医業収益比率
医業収益
入院診療単価
外来診療単価

5 成果指標と取組内容の関係



次期中期経営計画策定に向けて

6 成果指標と取組課題・取組項目・取組内容との関係

番号	取組課題	取組項目	1				2				3				4		5														
			(1)				(1)				(2)				(1)	(2)	(1)	(2)	(3)												
			救命救急医療の充実	災害医療機能の維持	その他の救急・災害医療機能の強化	集学的治療の推進	緩和ケア医療の推進	相談体制等の充実	その他のがん診療機能の強化・拡充	感染症医療の確保	チーム医療の推進	その他の高度・専門医療の確保・充実	院内感染対策の推進	医療安全対策の推進	地域医療連携の推進	地域包括ケアシステムの推進	その他の地域完結型医療の推進	医療従事者の安定的な確保	職員の専門能力の向上	その他の人材の確保・育成の推進	働きやすい職場づくり	タスクシフトの推進	その他の働き方・仕事の進め方改革の推進	ICTを活用した積極的な情報発信	相談体制の強化	その他の患者サービスの向上	市民に対する医学知識の普及啓発	脱炭素に向けた取組	収入確保に向けた取組の推進	経費削減に向けた取組の推進	経営管理体制の強化
4	1	手術件数	○	○	◎				◎			●	●	●	○	○	●	●	●	●									◎		◎
5	1	救急車搬送件数	◎						○			●			◎		●	●	●	●									○		
7	1	重症度、医療・看護必要度	●	●	○				○			○			◎		●	●	●	●									○		
11	1	救急車応需率	○						●						◎		●	●	●	●									○		
20	1	1日平均入院患者数	○			○			◎			◎	●	●	●		●	●	●	●			●	●				◎		○	
21	1	1日平均外来患者数	○			○			◎			◎	●	●	●		●	●	●	●			●	●				○		○	
22	1	外来患者割合				○			◎			◎			○		●	●	●	●			●	●				○		○	
32	1	その他社会貢献（DMAT出勤数等）		◎	○											●	●	●	●			●									
33	1	災害訓練の実施		◎	○											●	●	●	●			●									
34	1	新興感染症への対応							◎		○	○				○	○	●	●								●				
37	1	放射線治療延患者数（がん拠点）			◎	○			○			○	○	○	○	○	○	○	○			○	○				○		○		
38	1	化学療法延患者数（がん拠点）			◎	○			○			○	○	○	○	○	○	○	○			○	○				○		○		
39	1	緩和ケア新規介入患者数（がん拠点）			◎	◎			○			◎	○	○	○	○	○	○	○			○	○				○		○		
1	2	平均在院日数	●			●			○			◎	○	○	○	○	○	○	○			○	○					○			
2	2	紹介率										◎	○	○	○	○	○	○	○			○	○								
3	2	逆紹介率										◎	○	○	○	○	○	○	○			○	○								
8	3	医師の時間外960時間超え人数							○			●	●	●	○		●	◎	○	●								○			
9	3	看護職員離職率													○		◎	○	○	○											
25	3	資格取得件数							○						◎	●	●	●	●			◎	○								
26	3	研修実施件数							○						◎	●	●	●	●			◎	○								
27	3	学会発表件数							○						◎	●	●	●	●			◎	○								
28	3	論文発表件数							○						◎	●	●	●	●			◎	○								
29	3	治験協力件数							○						◎	●	●	●	●			◎	○								
35	3	職員満足度													○		◎	●	●			◎	○								
10	4	患者総合満足度	●	●	●	●	●	●	●							○	○	○	○			◎	◎	●	●	●	●				
30	4	市民向け教育プログラム開催回数														●	●	●	●			○	○								
31	4	施設向け教育プログラム開催回数														●	●	●	●			○	○								
36	4	国際化への対応														●	●	●	●			○	○								
6	5	医師一人当たり稼働額	○		●	○			●			●			○	○	○	○	○			○	○					◎		◎	
12	5	医業収支比率	○		●	○			●			●			○	○	○	○	○			○	○					◎		◎	
13	5	現金預金残高										●																○		◎	
14	5	医業費用	○		●	○			●			●			○	○	○	○	○			○	○					◎		◎	
15	5	薬品費対医業収益比率				●			●			●																◎		◎	
16	5	診療材料費対医業収益比率				●			●			●																◎		◎	
17	5	職員給与費対医業収益比率				●			●			●			○													◎		◎	
18	5	委託額医業収益比率				●			●			●																◎		◎	
19	5	医業収益	○		●	○			●			●			○	○	○	○	○			○	○					◎		◎	
23	5	入院診療単価	●		○				●			○			○	○	○	○	○			○	○					◎		◎	
24	5	外来診療単価	●		○				●			○			○	○	○	○	○			○	○					◎		◎	

◎影響の大きい項目
○影響ある項目
●影響する可能性のある項目